

わたしたちの くらしと下水道

炊事、洗濯、風呂、トイレなどの生活に伴って生じた生活排水は下水道へ流されて、下水処理場で処理された後、海や河川等へ戻されます。

このように生活に密接している下水道について、「しくみ」、「目的」、「効果」をご紹介します。

市の下水道のしくみ

下水道のしくみには、汚水と雨水をひとつの管で排除する「合流式下水道」と汚水と雨水をそれぞれ別の管で排除する「分流式下水道」の2種類があります。

狛江市では、両方のしくみを採用しており、狛江市内の約2/3が合流式下水道、約1/3が分流式下水道となっています。

合流式下水道のしくみ



分流式下水道のしくみ



さがしてみよう!

狛江市は「日本一安心して安全なまち」を目指しており、安安丸は「日本一安心して安全なまち推進キャラクター」です。

このたび、安安丸をモチーフにしたマンホールのデザイン蓋を作成し狛江駅周辺に設置しました。

日本一安心して安全なまち推進キャラクター「安安丸」



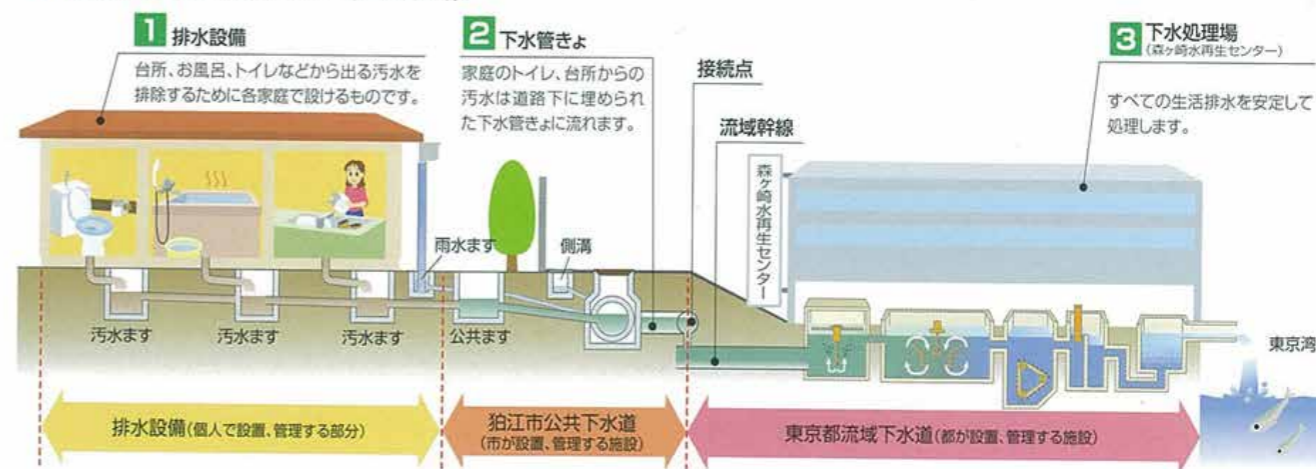
下水の目的と効果

下水道には、「汚水処理」と「雨水処理」の2つがあります。

汚水処理では、各家庭から出される台所排水やトイレ排水等の汚水を「汚水ます」に集め、「下水管きよ」で流し、「下水処理場」できれいにして、海や河川等に戻しています。

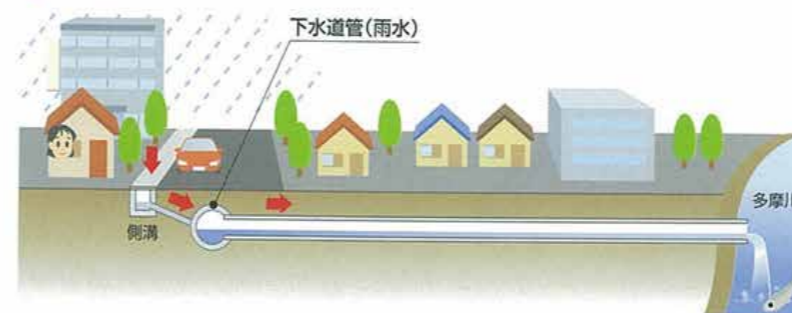
また雨水処理では、わたしたちの身近で降った雨を「雨水ます」に集め、「雨水管」で流して速やかに排除して、できるだけ浸水被害を防いでいます。

■汚水処理のながれ(合流式)



■雨水処理のながれ(分流式)

■下水道管がある場合



※雨水は多摩川に直接放流されます

みんなが使った生活排水は大田区にある東京都下水道局の森ヶ崎水再生センターできれいにして東京湾へ流しているんだね☆